

ご報告

令和三年度名古屋国税局酒類鑑評会 大吟醸の部にて八年連続優等賞受賞。

純米吟醸 半蔵 しばりたて

今年も新酒の季節がやってきました。
冬の訪れをつける「しばりたて」でございます。

今年の酒造りで、早くも杜氏になって3年目の造りとなりました。
1年目、2年目と改善を度々重ねてきたので、
今回は大きな変更点もなくお送りしております。
ここを変えました！みたいな裏話が無いのはそれで寂しい気もしますが。。

そんな中、今までと一番大きく異なるのは、今年は米が例年よりも溶けやすいことです。

1BY、2BY は米が溶けにくく、「醪日数が短くなりやすかった」ことが悩みでしたが、3BY は米が溶けやすく、「醪日数が必要以上に長くなりかねない」という悩みへと変わりました。

造り方は同じでも、気候や米の状態によって同じように醗酵が進まないという、酒造りの難しさをひしひしと3年目にして痛感しています。(汗)

お酒の味わいは、昨年と比べて甘みがやや少ない分、酸味の立ったシャープな印象に仕上がっております。

もうすぐ上槽予定の「特別純米酒 神の穂」と「純米大吟醸 神の穂」の醪も自信をもってお出しできるお酒に仕上がりそうなので、ご期待ください。

3BYもよろしく願いいたします。

蔵元杜氏 大田有輝



720ml ¥1,650(税込)
1.8L ¥3,300(税込)

精米歩合/40%
アルコール度数/17%

今年もにがり酒を紹介する時期になりました。

毎年新酒第一号として日本酒シーズンの始まりを告げる、
いわば大田酒造のリードオフマンです。

醪の上澄みをすくいザルで濾した荒越しのにがり酒ですが、
気のせいかもしれませんが今年例年より^{おり}滓（お酒の中の溶け残った米や、酵母などの微生物を指します）
が多いような気がします。

活性酵母が瓶内でも醗酵し続けるため、2本購入していただいて、1本はできたてのこの時期に。

そしてもう1本は夏前に飲んでいただき、味わいの変化を楽しんでみてはいかがでしょうか。
まずは新酒にがり酒ならではのさわやかな旨味をご堪能下さい。

また活性酵母が炭酸ガスを生成するため、気を付けて開栓しないとお酒が吹き出してしまうこともあります。

よく冷やしてからフタを少し開けては閉めてを繰り返してゆっくりと開栓してください。

※吹きこぼれ防止の為、冷蔵保管をお願いします。

[蔵人 大田 陽平]



純米吟醸 半蔵 にがり酒

〈生原酒〉

720ml ¥1,650(税込)
1.8L ¥3,300(税込)
アルコール度数/17度



〒518-0121
三重県伊賀市上之庄 1365-1
株式会社 大田酒造
Tel:0595-21-4709 Fax:0595-21-9686
URL: <http://www.hanzo-sake.com>

飲酒は20歳になってから。

半蔵 HPはこちら↓



各種 SNS も更新中です (^o^)



半蔵通信のうらがわ



今回担当させていただきました。
松裏です。

いつもお世話になっております ^^
2021年、最終号の「半蔵通信のうらがわ」を担当させていただきます。
半蔵通信、編集担当の松裏です。

大田有輝社氏を筆頭に、蔵人メンバーが慌ただしく仕込みをしている姿を見て、
「ああ、今年ももう終わるんだなー。」という想いに更けている今日この頃です。
(近頃朝方が非常に寒くなってきたということもありますが)

さて、皆さまは2021年はどのような1年でしたでしょうか？

昨年末の半蔵通信号外のうらがわ(Vol.004)を私が担当させていただきましたが、
当時は本当に「コロナ禍真ただ中」という感じてした。

その時から早1年、オリンピックも終わり、新型コロナウイルスも落ち着きを見せ、
お客様とお話させていただく中でも、表情が明るくなられたり、
少しずつではありますが世の中の雰囲気も良くなってきているような気がしています。

しかしながら、最近ではなにかとオンラインが基本になっていることもあり、
なかなか直接お会いしてお話する機会というのが減っているというのも現実としてあります。

蔵開きのお祭りも2度延期になっていますし、翌年こそは開催できたらいいなと思っています。

そんな中、
蔵人メンバー、販売スタッフが更新している「SNS (Twitter、Instagram 等)」や、
毎月発行している「半蔵通信」など、
お会いできない中でもできる取り組みに改めて重要性を感じた1年でもありました。

少なからず、皆様にお伝えできる「何か」があると思いますので、
今後もぜひ SNS 投稿や半蔵通信をご愛読いただければ幸いです ^^

少し早いご挨拶になってしまいますが、本年も大変お世話になり、ありがとうございました。
皆さまがご健康に、また良き日々を過ごしていただけますように。

またお会いできるのを楽しみにしております。
2022年もどうぞよろしくお願い致します。

最後までお読みいただきありがとうございます。